

平成24年度事業報告

I. 事業の状況

① 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条（1））

- ・第53回本多記念賞、第9回本多フロンティア賞、第33回本多記念研究奨励賞及び第52回原田研究奨励賞を下記のとおり贈呈した。

第53回本多記念賞（1名）

佐久間 健人 高知工科大学学長
対象研究「セラミック材料の物性に関する研究」

第9回本多フロンティア賞（1名）

森 博太郎 大阪大学超高压電子顕微鏡センター特任教授
（大阪大学名誉教授）
対象研究「電子顕微鏡その場観察法による物質極地プロセスの解明」

第33回本多記念研究奨励賞（3名）

千葉 大地 京都大学化学研究所助教
対象研究「強磁性半導体・強磁性金属における磁気相転移の電界制御」

藤枝 俊 東北大学多元物質科学研究所助教
対象研究「遍歴電子メタ磁性転移の制御による高性能機能性材料の創製」

村上 太一 東北大学大学院環境科学研究科准教授
対象研究「温室効果ガス排出削減と劣質原料の有効利用を可能にする
低温・高速製鉄機構に関する研究」

第52回原田研究奨励賞（5名）

菅原 克明 東北大学原子分子材料科学高等研究機構助教
対象研究「高分解能光電子分光によるグラファイトおよびグラフェン化合物の研究」

関 剛斎 東北大学金属材料研究所助教
対象研究「高磁気異方性材料を利用したスピンドバイスの創製と磁化制御技術の開発」

仁野 章弘 秋田大学工学資源学研究科助教
対象研究「WC系超硬質セラミックスの組織と機械的性質に関する研究」

松尾 元彰 東北大学金属材料研究所講師
対象研究「錯体水素化物におけるイオン伝導機能に関する研究」

柳田 健之 東北大学未来科学技術共同研究センター准教授
対象研究「コルキライト結晶シンチレータの実用化に関する研究」

② 学術講演会の開催及びその援助（定款第4条（2））

・本多記念賞等贈呈式記念講演会を下記のとおり行った。

日 時 平成24年5月30日（水）
場 所 学士会館

演 題 「研究生活を振り返って」
講 師 高知工科大学学長 佐久間 健人

演 題 「透過電子顕微鏡法による物質極微プロセスの解析」
講 師 大阪大学超高压電子顕微鏡センター特任教授
（大阪大学名誉教授）森 博太郎

演 題 「磁石を電界で制御する」
講 師 京都大学化学研究所助教 千葉 大地

演 題 「遍歴電子メタ磁性転移の制御による高性能機能性材料の創製」
講 師 東北大学多元物質科学研究所助教 藤枝 俊

演 題 「温室効果ガス排出削減と劣質原料の有効利用を可能にする
低温・高速製鉄機構に関する研究」
講 師 東北大学大学院環境科学研究科准教授 村上 太一

参加者数 120名

- ・ 平成24年度本多光太郎記念講演会（日本金属学会北海道支部外7支部と共催）

北海道支部

日 時 平成25年1月24日（木）
場 所 室蘭工業大学 S201 講義室
演 題 「オーステナイト系ステンレス鋼の粒界工学」
講 師 東北大学大学院工学研究科 粉川 博之
参加者数 100名

東北支部

日 時 平成24年7月6日（金）
場 所 東北大学百周年記念会館萩ホール 会議室
演 題 「世界最強のネオジム磁石はこうして生まれた」
講 師 インターメタリックス（株） 佐川 真人
参加者数 85名

関東支部

日 時 平成24年11月20日（火）
場 所 昭島市松原町・株式会社リガク X線研究所応用技術センター
演 題 「多結晶薄膜の配向と応用測定の実際」
講 師 東京理科大学 春本 高志
参加者数 15名

東海支部

日 時 平成24年9月24日（月）
場 所 名古屋大学 ES 総合館 ES ホール
演 題 「フェーズフィールド微視的弾性論を用いた相変態および力学特性の解析」
講 師 名古屋工業大学 小山 敏幸 教授
参加者数 78名

北陸信越支部

日 時 平成24年12月8日（土）
場 所 福井工業大学

演 題 「マクロおよびナノポーラス金属の研究と展望」
講 師 若狭湾エネルギー研究センター 所長 中嶋 英雄
参加者数 200名

関西支部

日 時 平成24年7月13日（金）
場 所 （一財）大阪科学技術センター 4階 401
演 題 「セラミックス繊維および金属基板表面コーティング層の
変形・破壊・界面剥離」
講 師 京都大学名誉教授 落合 庄次郎
参加者数 32名

中国四国支部

日 時 平成24年8月10日（金）
場 所 鳥取大学工学部（湖山キャンパス）
演 題 「エネルギー利用を目指した水素化物の機能設計
～最先端・次世代研究開発支援プログラムでの取り組み～」
講 師 東北大学大学院教授 折茂 慎一
参加者数 115名

九州支部

日 時 平成24年10月26日（金）
場 所 新日鐵住金（株）棒線事業部 小倉製鐵所 許斐倶楽部
このみ A,B ホール
演 題 「鋼の加工熱処理の変遷と最近の動向」
講 師 新日鐵住金 牧 正志
参加者数 77名

③ その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条（3））

- ・パンフレット「本多光太郎博士と本多記念会」を作成し講演会等で配付した。